

ラボ用オゾン発生器

Labo Ozonizer

OZSD-3000A

オゾン発生量を
幅広く設定
できるんだよ!



研究設備から実設置まで
幅広いニーズに応えるよ!



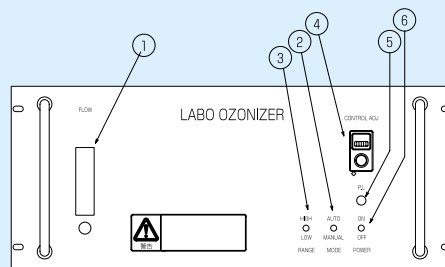
特長

1. オゾン発生器の電源制御にパルス数制御方式を採用しているためオゾン発生量を0~100%の全範囲で調整でき、長時間安定したオゾン発生が可能です。更にオゾン発生量が2段階に切り替えられるため、緻密な調整をする事ができます。
2. オゾンモニタによるフィードバックコントロールができるため希望の濃度に設定することができます。
3. インターロック接点によりオゾン発生器の運転・停止が遠隔で行えます。
4. 高効率な空冷システムの採用により冷却水は不要です。
5. 原料ガスは酸素／空気（露点-40℃以下）のどちらでも使用できます。

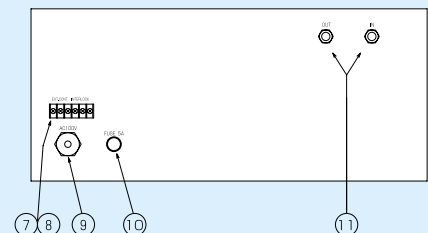
外形図

- ①流量計
原料ガス流量調整用
- ②自動/手動 切替スイッチ
自動の場合はオゾンモニタからの制御信号で運転します。
- ③発生量切替スイッチ
オゾン発生量の切替（H/L）を行います。
- ④濃度調整ボリューム（ダイヤル目盛り）
0~100%の範囲で可変できます。
- ⑤電源表示灯
運転時に点灯します。
- ⑥電源スイッチ
- ⑦自動制御用入力端子
外部よりDC4~20mAを入力
- ⑧インターロック用入力端子
オゾンモニタからの接点信号を入力
- ⑨電源ケーブル
- ⑩ヒューズホルダ
- ⑪取合継手
IN：原料ガス入口 OUT：オゾンガス出口
(外形8mm 内径6mm PTFEチューブ用)

前面パネル



裏面パネル



単位：mm

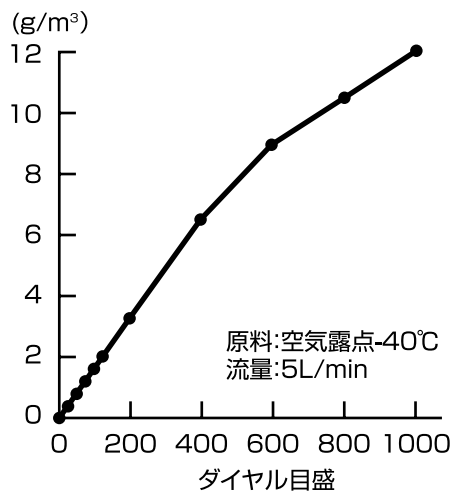
●仕様

型 式	OZSD-3000A
発 生 方 式	無声放電式
電源制御方式	パルス数制御
原 料 ガ ス	酸素／空気(露点-40℃以下)
ガ ス 流 量	1~10 L/min
オゾン発生量 (2レンジ切替)	H:6g/h(酸素) 3g/h(空気) L:2g/h(酸素) 1g/h(空気)
オゾン濃度	0~60g/m ³ (酸素) 0~20g/m ³ (空気)
安 全 装 置	インターロック機能
電 源	AC100V±10% 50/60[Hz]
消 費 電 力	500VA
外 形 寸 法	480W×360D×199H(mm)
質 量	約18kg

※上記以外の仕様についてはお問い合わせください。

●発生特性

従来のオゾン発生器は濃度の調節に放電電圧可変方式を採用しているため、調節範囲が狭く実験などにおいて不都合が生じる事が有りました。OZSD-3000Aはパルス数に比例して放電する電源の開発により広範囲な領域で安定したオゾンが発生させることができます。



●設定例 ダイヤル目盛りでのオゾン濃度設定例

	流量 (L/min)	原料ガス	
		乾燥空気	酸素ガス
最小濃度 (ppm) ダイヤル:5	1	100	190
	2	53	140
	4	—	70
	5	25	—
最大濃度 (g/m ³) ダイヤル:1000	1	25	63
	2	21	51
	4	—	32
	5	12	—

環境条件により異なる場合があります。

●設置例

【オゾン発生装置】
構成:オゾン発生器・
オゾンモニタ・
制御ユニット・
データ収録装置・
収納ラック



●周辺機器 (オプション)



PSA酸素濃縮器



オゾン分解器



荏原実業株式会社 計測器・医療本部 計測器営業部 <http://www.ejooo.com>

□東日本営業課 ej-ozone@ejk.co.jp
〒215-0033 川崎市麻生区栗木2-3-12
環境計測技術センター
TEL : 044-981-0560
FAX : 044-981-0561

□西日本営業課 ozon-osaka@ejk.co.jp
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-13
平野町中央ビル5F
TEL : 06-6231-3528
FAX : 06-6231-2929

※カタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更することがあります

